

竹永市議の9月議会個人質問日程が決まりました。

9月17日(水)午後一時頃 岡山市役所東・議会棟3階議会棟の北に傍聴受付があります、駐車場は市役所南の市営駐車場にお願いします。(1時間は無料)

竹永市議の個人質問の項目と概要は次の予定です。

1) 未来を担う青年のために施策の充実を！！

青年の雇用対策について

「自由で気ままなフリーター」なんて言っていた時代は過ぎました。青年の雇用問題は深刻です。竹永のところにも、派遣社員や、パートでの悪条件の元、頑張って病気になったという、相談がつどいました。もうこれは社会問題です。いままでおりハローワークだけが対応すればいいと言う範囲ではありません。メンタルな部分も含め行政としても相談窓口の確立がもとめられます。そういう内容で若者の実態を紹介しながら、提案していきたいと思います。

青年の行政参画を！

岡山市は成人式を実行委員会形式にしたり、高校生フェスティバルに補助金をだしたりと、青年が主体的に取り組めるようサポートしています。でもまだまだ政策決定の場に若者の声を直接反映できる場がありません。審議会への若者登用や、住民投票を18歳からなどの提案をします。

2) カネボウ跡地について

西大寺中心市街地活性化協議会がカネボウ跡地の使用に当たって提言書をこの春まとめました。この提言書を町内会をはじめ地元住民に説明に入りました。地域住民の総意だと言うこの提言書、しかし、説明に入ってみると行政と市民との温度差があるようです。450戸の住宅ゾーンや、保育園や図書館などの公共施設ゾーン、イオン倉敷のようなシネマコンプレックス(映画館)スーパー銭湯などの娯楽施設、駐車場、公園などという中身です。この提言がどこまで具体性のあるモノなのか聞いていきます。またまちづくりにかかわっても質問します。

3) 小規模工事について

架空工事59件が発覚し、関係者の告訴も！などという報道が先走っています。しかしこれは長年行われてきた 岡山市の問題です。この2年間だけの職員を処分しても何ら解決しません。又かわった職員は業者から恫喝、脅迫され大変な状態でしごとにとりこんでいました。組織的な問題です、長年の業者との関わりなど明らかにするためにさかのぼっての調査が必要です。まずそのことを訴えます。

4) 一般廃棄物処理業務等の合理化に関する特別措置法の見直しについて

下水道の普及に伴い影響がでるし尿処理業者に業務委託をすること。しかしなんの基準もルールもないまま特定の業者に利益が集中したりなどのことが監査によって明らかになりました。これも小規模工事と同じ、長い間の業者地のなれ合いなどによる結果です。厳正な調査をするべきです！！

以上4点

です、是非傍聴においで下さい。